

## 西条市における公共交通に関するアンケート調査について (ご協力のお願い)

西条市では、「安心して快適な生活空間を実感できるまちづくり」をめざし、市内公共交通の拡充を図るため、様々な施策を展開しております。

特に路線バスについては、各路線が市内各地を結び、通勤・通学者や高齢者の移動手段として市民の生活基盤を支えるとともに、市外からの来訪者に対する観光面も踏まえた地域振興の旗印としての役割を担っています。

しかしながら、高齢化の進展や自家用車の普及、道路網の充実等により利用者が減少することで、減便や廃止なども課題となっています。また、路線バスを維持するために年額 9,300 万円が運行補助として支出されています。

一方で、地域公共交通は、大量輸送手段として、また交通弱者である高齢者等の移動手段として重要であり、地球規模での環境問題を考える上でもその役割は今後もより一層大きくなっていくと考えられ、地域が一体となってそのあり方を考えていくことが必要です。

こうした背景から、路線バスを中心とした地域公共交通の持続的かつ安定的な運行を目的として、西条市では、現在、「西条市地域公共交通総合連携計画」の策定に取り組んでおり、計画策定に際して、市民皆様のご意見をお聞かせいただき、皆様のニーズに即した利便性の高い地域公共交通の維持・拡充を進めるため、「市民アンケート調査」を実施させていただくことになりました。

このアンケート調査は、西条市にお住いの●●歳以上●●●●名の方々を無作為に抽出しており、無記名とすることから個人が特定されることはありません。また、返送いただきましたアンケート内容は、今回の調査目的以外には一切使用いたしません。

何かとご多忙とは存じますが、よりよい公共交通体系を市民の皆様と共に作っていきたいと考えており、ご意見をお伺いさせていただきたいので、アンケート調査にご協力をお願いいたします。

平成 26 年●月 西条市地域公共交通活性化協議会

### 【ご回答にあたってのお願い】

- ご回答は、アンケート調査票に直接ご記入ください。ご回答は、あてはまる番号を○で囲んでください。なお、「その他」にあてはまるときは、具体的な内容を（ ）内に記入してください。
- ご回答は、平成 26 年●月●●日(●)までに、同封の返信用封筒に入れて、郵便によりご返送ください。

※切手は不要です

- お問い合わせ先

西条市 危機管理課 交通治安係（担当：飯尾・●●） 電話：0897 - 52 - 1283

はじめに、外出（通勤・通学含む）の頻度や目的についてお伺いします。

問1. あなたは、どの程度の頻度で「外出」しますか。（1つに〇）

- |             |            |           |
|-------------|------------|-----------|
| 1. 1週間のほぼ毎日 | 2. 平日はほぼ毎日 | 3. 週に3～4日 |
| 4. 週に1～2日   | 5. 1ヶ月に数日  | 6. 年に数日   |
| 7. その他      |            |           |

問2. 「通勤・通学」「買い物や娯楽」「通院」の際の、それぞれの最も行く目的地について、頻度、交通手段、名前・場所、外出の時間帯を教えてください。

		外出する頻度 ( <u>1つに〇</u> )	⇒	その時の「交通手段」 (該当する <u>すべての番号に〇</u> )	⇒
「通勤・通学」 の場合	⇒	1. 1週間のほぼ毎日 2. 平日はほぼ毎日 3. 週に3～4日 4. 週に1～2日 5. 1ヶ月に数日 6. 年に数日 7. ほとんど行かない (次の問へ)	⇒	1. 徒歩（車椅子含む） 2. 自転車 3. 自動二輪車（原付含む） 4. タクシー 5. 自家用車（ご自身で運転） 6. 自家用車（家族の運転） 7. 自家用車（近所・知人の運転） 8. 路線バス 9. 鉄道（JR） 10. その他（_____）	⇒
「買い物や 娯楽」 の場合	⇒	1. 1週間のほぼ毎日 2. 平日はほぼ毎日 3. 週に3～4日 4. 週に1～2日 5. 1ヶ月に数日 6. 年に数日 7. ほとんど行かない (次の問へ)	⇒	1. 徒歩（車椅子含む） 2. 自転車 3. 自動二輪車（原付含む） 4. タクシー 5. 自家用車（ご自身で運転） 6. 自家用車（家族の運転） 7. 自家用車（近所・知人の運転） 8. 路線バス 9. 鉄道（JR） 10. その他（_____）	⇒
「病院や 福祉施設」を 利用する場合	⇒	1. 1週間のほぼ毎日 2. 平日はほぼ毎日 3. 週に3～4日 4. 週に1～2日 5. 1ヶ月に数日 6. 年に数日 7. ほとんど行かない (次の問へ)	⇒	1. 徒歩（車椅子含む） 2. 自転車 3. 自動二輪車（原付含む） 4. タクシー 5. 自家用車（ご自身で運転） 6. 自家用車（家族の運転） 7. 自家用車（近所・知人の運転） 8. 路線バス 9. 鉄道（JR） 10. その他（_____）	⇒

※「施設の名前」について、具体名を記入することに支障がある場合は、「〇〇にある会社」、  
「〇〇にある病院」等、大まかな場所と目的をお答えください。

「目的地」(施設の名前・場所)		⇒	外出の「時間帯」	
施設の名前	場所(中学校区)		出発の時間帯	帰宅の時間帯
例：〇〇会社、〇〇高校等  ( )	1. 西条東 2. 西条西 3. 西条南 4. 西条北 5. 東予東 6. 東予西 7. 河北 8. 丹原東 9. 丹原西 10. 小松 11. 市外 ( )	⇒	1. 6時台 2. 7時台 3. 8時台 4. 9時台 5. 10時台 6. 11時台 7. 12時台 8. 13時台 9. 14時台 10. その他 ( ) 時	1. 12時台 2. 13時台 3. 14時台 4. 15時台 5. 16時台 6. 17時台 7. 18時台 8. 19時台 9. 20時台 10. その他 ( ) 時
( )	( )		( )	( )
例：商業施設(店舗名)、 図書館等  ( )	1. 西条東 2. 西条西 3. 西条南 4. 西条北 5. 東予東 6. 東予西 7. 河北 8. 丹原東 9. 丹原西 10. 小松 11. 市外 ( )	⇒	1. 6時台 2. 7時台 3. 8時台 4. 9時台 5. 10時台 6. 11時台 7. 12時台 8. 13時台 9. 14時台 10. その他 ( ) 時	1. 12時台 2. 13時台 3. 14時台 4. 15時台 5. 16時台 6. 17時台 7. 18時台 8. 19時台 9. 20時台 10. その他 ( ) 時
( )	( )		( )	( )
例：西条市民病院、 総合福祉センター (もてこい元気館)等  ( )	1. 西条東 2. 西条西 3. 西条南 4. 西条北 5. 東予東 6. 東予西 7. 河北 8. 丹原東 9. 丹原西 10. 小松 11. 市外 ( )	⇒	1. 6時台 2. 7時台 3. 8時台 4. 9時台 5. 10時台 6. 11時台 7. 12時台 8. 13時台 9. 14時台 10. その他 ( ) 時	1. 12時台 2. 13時台 3. 14時台 4. 15時台 5. 16時台 6. 17時台 7. 18時台 8. 19時台 9. 20時台 10. その他 ( ) 時
( )	( )		( )	( )

公共交通に対するご認識・満足度についてお伺いします。

問3. 日常の公共交通での移動に不便を感じていますか。(1つに○)

- |                 |                   |
|-----------------|-------------------|
| 1. 感じている (⇒問4へ) | 2. やや感じている (⇒問4へ) |
| 3. あまり感じていない    | 4. 感じていない         |

問4. (問3で、公共交通での移動に不便を「感じている」「やや感じている」方にお伺いします) 不便を感じる理由は何ですか。(3つまで○)

- |  |
|--|
| 1. 自宅から鉄道やバス停留所までが遠い                   |
| 2. 利用できるバス停留所があっても運行本数が少ない・行き先が目的にあわない |
| 3. 通常のタクシーが利用できるが、料金が安い                |
| 4. 家族等に送迎してもらう必要があり、家族等に遠慮がある          |
| 5. 介助や杖を必要とする・外出そのものが困難な状況である          |
| 6. 車の方が公共交通と比べて便利                      |
| 7. その他 ( )                             |

問5. 公共交通(鉄道・バス・タクシー等)が「ない」あるいは「利用しづらい」ために、外出を控えたことがありますか。(1つに○)

- |         |          |       |
|---------|----------|-------|
| 1. よくある | 2. たまにある | 3. ない |
|---------|----------|-------|

【路線バスの利用実態と満足度についてお伺いします】

問6. あなたはバスをどの程度利用されますか。(1つに○)

- |           |                     |           |
|-----------|---------------------|-----------|
| 1. 週に3日以上 | 2. 週に1~2日           | 3. 1ヶ月に数日 |
| 4. 年に数日   | 5. ほとんど乗らない (⇒問11へ) |           |

問7. 路線バスの主な利用目的は何ですか。(2つまで○)

- |               |            |            |          |
|---------------|------------|------------|----------|
| 1. 通勤         | 2. 通学      | 3. 買い物     | 4. 塾・習い事 |
| 5. 趣味・娯楽      | 6. 通院      | 7. 福祉施設の利用 |          |
| 8. その他公共施設の利用 | 9. その他 ( ) |            |          |

問8. 現状のバスのサービス水準(運行本数、ルート、車両等)について、満足していますか。(1つに○)

- |                     |                      |
|---------------------|----------------------|
| 1. 満足している (⇒問9へ)    | 2. おおむね満足している (⇒問9へ) |
| 3. やや不満である (⇒問10へ)  | 4. 不満である (⇒問10へ)     |
| 5. バスを必要としない(わからない) |                      |

問9. (問8で、「満足している」「おおむね満足している」方にお伺いします) 満足している理由は何ですか。(3つまで○)

- |                    |                   |
|--------------------|-------------------|
| 1. 目的地に直接行ける       | 2. 目的地まで早く行ける     |
| 3. 自宅から停留所までが近い    | 4. 乗りたい時間に運行している  |
| 5. 運賃が安い           | 6. 座れる            |
| 7. 時間通りに来て予定が組みやすい | 8. 利用方法が簡単        |
| 9. バス以外に交通手段がない    | 10. その他 ( _____ ) |

問10. (問8で、「やや不満である」「不満である」方にお伺いします) 不満を感じている理由は何ですか。(3つまで○)

- |                     |                        |
|---------------------|------------------------|
| 1. 目的地に直接行けない       | 2. 目的地まで早く行けない(時間がかかる) |
| 3. 自宅から停留所までが遠い     | 4. 乗りたい時間に運行していない      |
| 5. 運賃が高い            | 6. 座れない                |
| 7. 時間が読めない。予定が組みにくい | 8. 利用方法を知らない・難しい       |
| 9. 車などのバス以外の交通手段がある | 10. その他 ( _____ )      |

問11. (問6で「ほとんど乗らない」を選択された方にお伺いします) 路線バスを利用しない理由は何ですか。(3つまで○)

- |                   |                           |
|-------------------|---------------------------|
| 1. 料金が安い          | 2. バスは時間がかかる              |
| 3. 運行本数が少ない       | 4. 運行時刻(時刻表)が分かりにくい       |
| 5. 停留所が遠い         | 6. バスと鉄道との接続が悪い           |
| 7. バス同士の接続が悪い     | 8. 駐車場・駐輪場が無い             |
| 9. 運行情報が分かりにくい    | 10. 駅・車両がバリアフリーに対応できていない  |
| 11. 社員の接客対応が悪い    | 12. 家族大勢など複数の人数で移動することが多い |
| 13. その他 ( _____ ) |                           |

問12. (問6で「ほとんど乗らない」を選択された方にお伺いします) 問11でお答えいただいた路線バスを利用しない理由(運行本数・ルート・車両等のサービス水準)が改善されれば、あなたは路線バスを利用しますか。(1つに○)

- |                                     |
|-------------------------------------|
| 1. 運行状況・サービス水準等が改善されれば、必ず乗る(利用する)   |
| 2. 運行状況・サービス水準等が改善されれば、たぶん乗る(利用したい) |
| 3. 運行状況・サービス水準等が改善されても、乗らない(利用しない)  |
| 4. その他 ( _____ )                    |

西条市の将来的な公共交通のあり方についてお伺いします。

【ご回答いただく前にお読みください】

西条市では、民間事業者による路線バスの運行により移動手段が確保されていますが、これらの路線の維持のために一部経費を負担（税金投入）しています。

平成 25 年度では 14 路線・19 系統の維持に向けて合計約 9,300 万円の税金投入を行いました。

市の経費負担の規模は大きく、このまま現状の負担を継続してよいか判断が難しく、将来に向けて見直す必要があると考えています。

問 13. 西条市内の路線バスは、すべて「民間の交通事業者」により運行されています。今後の路線バスは、「だれ」がどのように「維持」すべきと思いますか。あなたの考えに近い回答を選んでください。（1つに〇）

1. 現状のように運賃収入だけでは賄えない赤字分を行政が負担して、民間が維持すべき
3. 民間の事業なので、運賃収入でまかなえる範囲で、民間にまかせればよい  
（運賃収入で維持できないのなら廃止されてもしょうがない。行政負担すべきでない）
3. 民間が維持できない部分は、「市」が代わりに、公共交通事業を行うべき  
（コミュニティバスや予約型タクシーなど新しい交通手段も含めて検討・対応すべき）
4. 民間がやらない部分は、地域の助け合いの精神で、住民がボランティアで運転手になり、地域の困っている人を送迎するなど、「住民」が主体となり、対応すべき
5. わからない          6. その他（ \_\_\_\_\_ ）

問 14. 西条市内の路線バスは、運賃収入だけでは運行できないため、税金を投入して維持しています。これら路線バスは、走行している路線により、利用者数や運賃収入、周辺の居住者数などに違いがあるため、路線ごとに投入する税金の額が異なっています。この違いに対して、あなたの考えに近いものを選んでください。（あてはまるものすべてに〇）

1. 収支率の悪い（税金投入額の高い）路線は、運行本数を減らしてコストを下げたり運賃を高くして、収支状況の改善を行うべき
3. 収支率の悪い（税金投入額の高い）路線は、予約制にして利用者がいない時は走らないようにするなど、コストを削減できる別の方法に変えるべき
3. 収支率の悪い（税金投入額の高い）路線は、周辺住民や周辺企業からの寄付などによる支援を仰ぐことで、収支の改善を図るべき
4. 一定の税金投入額を超えてしまう路線は、廃止すべき
5. 駅や市民病院を中心に西条市全体のネットワークを考えて民間の交通事業者が構築したものであり、路線毎に評価などせず、現状のまま維持すべき
6. その他（ \_\_\_\_\_ ）

問 15. 改めて、財政投入に対するあなたの意見をお伺いします。西条市内の路線バスを維持するために年間約 9,300 万円の税金を投入しています。この税投入額をどう思いますか？（1つに○）

1. 多すぎる      2. やや多すぎる      3. 妥当      4. やや少なすぎる      5. 少なすぎる

問 16. 西条市内の路線バスの維持のため、今後の税金投入とこれら公共交通サービスの水準（運行方法、運賃設定や運行本数等）のあり方について、どのように考えるべきとお考えですか。（1つに○）

1. 現状は妥当な税金投入額・運行方法・運賃・サービス水準である
3. 今以上の税金投入を行い、サービス水準を向上させてほしい
3. 税金ではなく、利用者の運賃を値上げして、サービス水準を向上させてほしい
4. 利用者の運賃を値上げして、税金投入は抑制してほしい（サービス水準は現状維持）
5. 現在行われている民間のサービス水準を下げて、税金投入を抑制してほしい（使い勝手が悪くなり利用者が減ることで路線の維持が難しくなる悪循環が生じる可能性がある）
6. 税金投入を抑制するために、現在行われている民間のサービス内容を絞り込み、代わりに住民がボランティアで運転手になり困っている人を送迎するなど、別の方法で対応する
7. わからない
8. その他（\_\_\_\_\_）

問 17. 西条市は東西南北が広く、バス停留所や鉄道駅から遠く、公共交通の利用が難しい山間部等の「交通空白地域」を抱えています。

あなたは、こうした「交通空白地域」に対して、どのような対策を講じる必要があると思いますか？ あなたの考えに近い回答を選んでください。（あてはまるものすべてに○）

1. 民間のバス事業者が対応しないところだから、交通空白地でもやむを得ない
2. 交通空白地域であるので、財政を投入して新たに「市」がバスや予約型タクシーなどを走らせるべき
3. 高齢者等を対象に、タクシー等への利用補助を検討し、交通空白地域の住民に対して、それ以外の地域に比べて手厚く対応すればよい
4. 地域の助け合いの精神で、住民がボランティアで運転手になり、地域の困っている人を送迎する仕組みを導入すればよい
5. 居住場所は個人の問題であり、家族・親類が助ければよく、特に対応する必要はない
6. 民間バス事業者と協議・連携し、（一定の補助金を出しても）交通空白地域をなくすよう路線をつくる
7. その他（\_\_\_\_\_）

